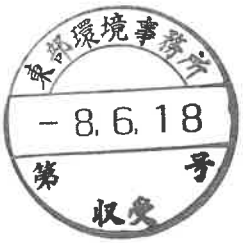
様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和 8年 6月15日

群馬県知事　山　本　一　太　様



提出者
住　所　群馬県桐生市宮前町二丁目14番地1
氏　名　桐生建設株式会社
代表取締役社長　吉野　雅比古
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号　0277-22-5112

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	桐生建設株式会社
事業場の所在地	群馬県桐生市宮前町二丁目14番地1
計画期間	令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	大分類：建設業　　中分類：総合工事業
②事業の規模	令和5年度（令和6年10月1日～令和7年9月30日） 完成工事高　22億7千万円
③従業員数	34人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	工事現場 ⇔ 自社運搬 / 運搬受託者 → 処分受託者

（日本工業規格　A列４番）

<table>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項</td></tr>
<tr><td colspan="4">（管理体制図）　別紙参照</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の排出の抑制に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①　現状</td><td colspan="3">【前年度（　　7　　年度）実績】　　別紙参照</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>排　　出　　量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）
発生廃棄物の種類別、大小別、等選別整理し、再利用先等指導推進する。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】別紙参照</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>排　　出　　量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）
発生抑制を考慮した工程管理計画を検討する。当社の設計施工で行う工事については、発生抑制しうる工法等を推進する。</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の分別に関する事項</td></tr>
<tr><td>①現状</td><td colspan="3">（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
現状の混合廃棄物を種類別、大小別、等の選別により再利用方法及び発生廃棄物の処理量の抑制しうる余地もあるように思われることから各工事作業現場における区分け・分別の徹底を行っている。</td></tr>
<tr><td>②計画</td><td colspan="3">（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
工事作業所による整理整頓時における分別（仕分け）の徹底</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（　　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5">①現状</td><td colspan="3">【前年度（　　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量した
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量する
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（　　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は
海洋投入処分を行った
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は
海洋投入処分を行う
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理の委託に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="7">①現状</td><td colspan="3">【前年度（　　年度）実績】別紙参照</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>全処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への
処理委託量</td><td>—t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への
処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への
処理委託量</td><td>—t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の
熱回収を行う業者への
処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）
廃棄物の委託契約にあたって、廃棄物の適切処理がされている処理業者であるかの事前確認の徹底。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">②計画</td><td colspan="3">【目標】別紙参照</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>全処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）
廃棄物の委託にあたってのマニフェスト伝票の管理を徹底する。</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

備考

１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月30日までに提出すること。

３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

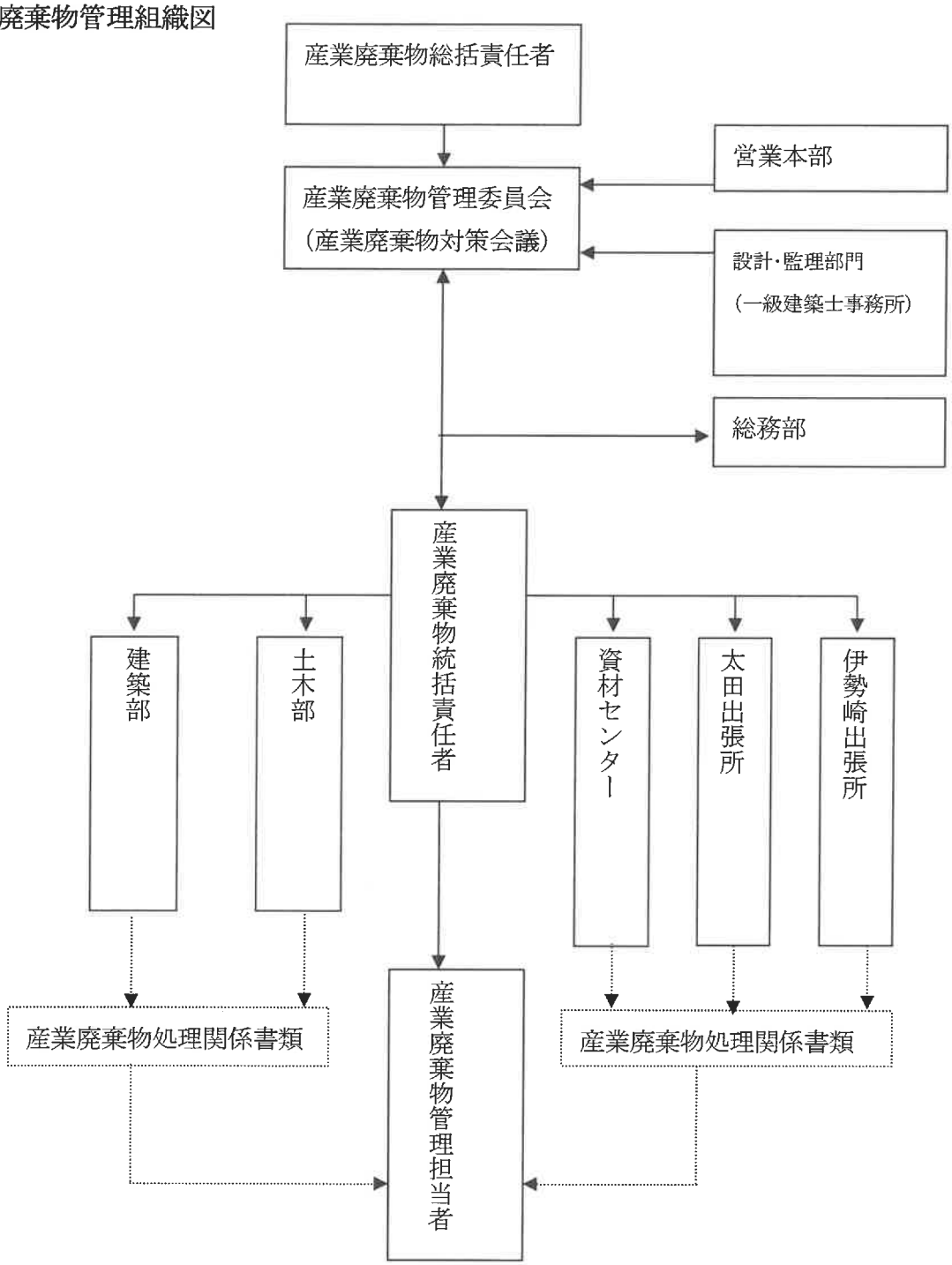
５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

７　※欄は記入しないこと。

別紙

産業廃棄物管理組織図



・教育及び研修

廃棄物処理に関しての発生状況の把握、その種類、及び法令改正に伴う処理方法等留意事項を作成し、社員を定期的に教育及び研修等を行う。

○廃棄物担当者(現場作業所長)実務研修

各工事部門における廃棄物担当者(工事担当者),及び各資機材担当者を対象として、廃棄物の取扱の実務研修及び法令の改正時の通達会議

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

廃棄物の種類	発生量実績 (t／年) (R7 年度)	発生量計画 (t／年) (R8 年度)	排出抑制量 (t／年) (R8 年度)	具体的取組
コンクリートがら	1,689.8700 t	800.0000 t	889.8700 t	全量再生利用
アスコンがら	185.4400 t	90.0000 t	95.4400 t	全量再生利用
その他がれき類	17.3100 t	0 t	17.3100 t	
ガラス・陶磁器くず	9.6400 t	0 t	9.6400 t	
廃プラスチック	8.2400 t	0 t	8.2400 t	
金属くず	0.0000 t	0 t	0.0000 t	全量再生利用
混合(安定型のみ)	2.6930 t	0 t	2.6930 t	
石綿含有産業廃棄物	22.0700 t	10.0000 t	12.0700 t	
建設汚泥	3.2510 t	0 t	3.2510 t	
紙くず	0.0000 t	0 t	0.0000 t	
木くず	47.6200 t	25.0000 t	22.6200 t	中間処理(チップ化)
繊維くず	0.0000 t	0 t	0.0000 t	
廃石膏ボード	0.0000 t	0 t	0.0000 t	選別による再生利用
混合(管理型含む)	22.5150 t	15.0000 t	7.5150 t	
廃石綿(管理型)	0.6000 t	0 t	0.6000 t	
合　　計	2,009.2490 t	940.0000 t	1,069.249 t	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

廃棄物の種類	発生量実績 (t／年) (R7 年度)	委託量実績 (t／年) (R7 年度)	委託量計画 (t／年) (R8 年度)	具体的取組
コンクリートがら	1,689.8700 t	1,689.8700 t	800.0000 t	中間処理 100%再生
アスコンがら	185.4400 t	185.4400 t	90.0000 t	中間処理 100%再生
その他がれき類	17.3100 t	17.3100 t	0 t	
ガラス・陶磁器くず	9.6400 t	9.6400 t	0 t	
廃プラスチック	8.2400 t	8.2400 t	0 t	再生(ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ原料)
金属くず	0.0000 t	0.0000 t	0 t	中間処理 100%再生
混合(安定型のみ)	2.6930 t	2.6930 t	0 t	
石綿含有産業廃棄物	22.0700 t	22.0700 t	10.0000 t	
建設汚泥	3.2510 t	3.2510 t	0 t	
紙くず	0.0000 t	0.0000 t	0 t	
木くず	47.6200 t	47.6200 t	25.0000 t	
繊維くず	0.0000 t	0.0000 t	0 t	
廃石膏ボード	0.0000 t	0.0000 t	0 t	
混合(管理型含む)	22.5150 t	22.5150 t	15.0000 t	
廃石綿(管理型)	0.6000 t	0.6000 t	0 t	
合　　計	2,009.2490 t	2,009.2490 t	940.0000 t	